おうぎニュース

令和８年
１０月７日号

やまなし

六年生が、「やまなし」の五月と十二月、どちらを映画化したいかを学び合いました。とても張り切りました。**五月**を推した子の意見は、「生や死、**自然のこわさ**が分かる」（**○○○○○さん**）、「人間のつらさやこわさを、**教えてくれる**から」（**○○○○○さん**）など。**十二月**を推した意見は、「**カニ**が笑っているから」（**○○○○○○○さん**）、「**やまなし**が出てくるから」（**○○○○○さん**）、「**きれいな映像**ができそうだから」（**○○○○さん**）などです。この後キャッチコピーも考えました。

習字

四年生の廊下には習字の作品が貼ってあります。そのコメントです。「始筆はやさしく、**だんだん強く**して書いた」（**○○○○さん**）、「点の**接し方**がうまくなった」（**○○○○○さん**）、「最後の**はらい**のところをがんばった」（**○○○○さん**）。上手な「左右」が並んでます。

メイドイン？

六年生が外国語の学習で、服がどこで作られたのかを調べました。**○○○○○さん**の服「メイド・イン・**ベトナム**」です。**○○○○さん**と**○○○○さん**の服は「メイド・イン・**チャイナ**」、**○○○○○さん**と**○○○○○○さん**の服は「メイド・イン・**ジャパン**」です。服も世界中で作られて、世界中に広がっているようですね。